



(様式 1)

•英語力向上事業

英検 2 級以上の取得を目指した英検受験講座および英検受験のための示範授業と授業計画をどのように構築するのかを研究する。また英語の多読用図書を購入し、英文をじっくりと読む機会を与え、英語力の向上に役立てる

•米西版授業改革アプローチ事業

月毎に教科を指定し、その教科の全教員が研究授業を含めたアクティブラーニング (ITC活用も含む) に取り組み、それに合わせて他県の教員を招いての師範授業を行いさらなる手法のブラッシュアップを図る。また、高等学校課事業「講師派遣事業」と連動させ、相乗効果を図る

•生徒による大学探究

直接大学に出向き、各学部・学科の担当者から教育・研究の理念や実際の講義を参観することにより進路目標を具体的なものとする。また、卒業生を招き、実際の学生生活を聞くことで生徒の進学へのモチベーションの向上に繋げる

•進路指導のための教員の大学訪問

教員が直接大学に出向き、担当者からの説明だけでなく、大学の施設設備や環境を見ることで難易度だけによらない進路指導を目指す。また、卒業生から大学での生活を聞くことにより的確な進路指導に繋げる

•キャリア教育にかかる生徒・教員のサポート事業

総合的な学習の時間(平成 31 年度入学生からは総合的な探究の時間)でおこなっている探究的な活動「みらいチャレンジ活動」に対して、外部の講師から助言を受け、より充実した活動を目指す

•進路講演会

各学年でタイムリーな時期に進路についてのタイムリーな情報提供と進路意識の高揚を図る

※枚数任意